

# 令和6年度 社会福祉法人雨竜園 経営計画

## 【基本理念】

私たち雨竜園は、心のこもった支援を元に利用者満足を追求し、笑顔と心豊かな暮らしに貢献します。

## 【基本方針】

1. 利用者支援の向上、日々の生活におけるサービスの向上に努めます。
2. 楽しく安全で快適な生活を提供します。
3. 地域社会の一員として、その人らしい生活が送れるように支援します。

## 【キーワード】(続) 意識改革 ～ 前例模倣の脱却から創造へ

「こうあるべき(すべき)、前から～だから」論は捨てる

## 【重点課題と取り組み】

### 1. 利用者支援に対する基本姿勢

#### (1) 生活の質の向上

- ① 画一的なサービスではなく、利用者の特性に応じた支援を行う。
- ② 利用者の咀嚼・嚥下能力に応じた食事形態、アレルギー対応の他、行事に即した多彩なメニューや季節感のある食事を提供する。
- ③ 通常サービスの他、季節に応じた行事の開催、地域行事への参加など、利用者が楽しみを感じられるよう社会参画の機会を提供する。
- ④ 目配り、気配り、心配りで、サービス提供における事故やミスを防止する。

#### (2) 感染症対策の徹底

- ① 感染症対策マニュアルの見直し及び感染者が発生した場合に備え、感染拡大を防止するためのゾーニング等の対応を周知徹底する。
- ② 感染予防・感染者発生時の対応方法への助言・指導など、協力医療機関との円滑な連携を図る。

#### (3) 十人十色の個別生活支援

- ① 利用者の希望や選択にできる限り寄り添ったサービスを提供する
- ② 利用者日常生活の目標や希望を中心とするため、本人のできることに焦点を当てる。

### 2. 職員に対する基本姿勢

#### (1) 今までの仕事のやり方を変える

- ① できない理由を探したり、問題点を指摘するのではなく、「こうすれば出来る」に変える。
- ② 「喜んでもらいたい」という気持ちで支援する。

#### (2) 自分本位の考え方を<sup>継続</sup>変える

- ① 職員間の情報の共有化を図り、統一した業務行動にする。
- ② 利用者の立場に立って考え、利用者本位のサービスを提供する。

#### (3) 人権の尊重

- ① 職員に対する倫理教育の徹底。
- ② 虐待を発生させない体制作り。
  - i 利用者自身が自らの権利について理解するための虐待に関する利用者研修会を実施する。
  - ii チェックリストの活用により、職員が自身の支援について振り返る機会を設け、虐待の早期発見・早期対応に努める。

#### (4) 人材戦略

- ① 多様な人材が活躍できる職場づくり。
    - i 変化に強い多様性を持ったチーム作りを目指し、様々な個性を持った人材を受け入れる。
    - ii 問題や課題については、積極的に改善していくチーム作りを行う。
  - ② 職員間の横断的な連携推進を図る。
    - i 風通しの良い職場の人間関係の構築
    - ii 多職種、事業所間の職員が相互に連携を図る
  - ③ 平等主義や年功ではなく、個人の能力を発揮できる公正な人事を行う。
  - ④ 管理職や指導的職員のマネジメント能力の育成。
- #### (5) リスクマネジメント体制の構築
- ① KYT (危険予知トレーニング) による職員教育。
  - ② ヒヤリハット報告書による事故の未然防止。

### 3. 事業所別取り組み

#### 【まい夢】

- ・ 高齢化、重度化する利用者へのサービスの見直し～適切かつ良質なサービスの提供と業務改善

#### 【実の里】

- ・ 田んぼの基盤整備事業とその対応への取り組み
- ・ 新たな作業種の開拓

#### 【ジョイン】

- ・ 住み慣れた地域で生活が継続できるよう、福祉サービスの多機能化、社会参画に取り組む

#### 【いろどり】

- ・ 適正な収益を確保し、安定的かつ自立した経営基盤の確立を図る

#### 【全 体】

- ・ 人材の確保～新たな人材の採用、育成、定着及び福祉サービスの質の向上の「要」となるリーダー層の育成に取り組む